

# fff サンフレンズだより

## 施設公開を行いました

No.58 2010.11.22  
発行：社会福祉法人 サンフレンズ  
編集：法人本部 事務局  
〒167-0023  
杉並区上井草3-33-10  
03-3394-9833



＜永福ふれあいの家：迫力のある和太鼓の音。「一緒に和太鼓を叩いてみましょう」＞

今年も地域の皆様にサンフレンズを知っていただき、高齢者福祉をより身近に感じていただきたいと、各事業所ではさまざまな工夫を凝らした施設公開を実施しました。

私たちは、日頃から特別養護老人ホームが、ご入居者にとっての「家」となることを目指しています。そのことを念頭に置き、普段の生活をありのまま見学者にご覧いただけるようにしました。見学者からは、「明るくてよい環境ですね」等の感想をいただきました。

ふれあいの家では、配食サービスのPRやプログラムの体験、和太鼓や大正琴などのコンサートを行い、地域の皆様が入りやすいような雰囲気づくりに努めました。その甲斐があって、たくさんの方にお越しいただくことができました。

ご利用者が一生懸命つくった書道や手芸の作品も展示し、その一つ一つどれをとってみても個性があり、見学者の関心を引いていました。

この施設公開は、地域の皆様のご協力があった実施することができました。準備段階でのチラシやポスター貼りも快くお引き受けいただきました。また、お祭りやフリーマーケット、模擬店やご利用者の作品販売等に関しては、地域の皆様との共同作業で進めてきました。この取り組みにより、子どもからお年寄りまで世代を超えた交流ができ、大変意義深いものとなりました。お忙しい中、ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

来年の施設公開は、更に良いものとなるように準備していきたいと思っております。ありがとうございました。

# 杉並の老後を良くしよう!! 「職員採用のお知らせ」

サンフレンズは、“自分たちの老後を良くしたい”と願う杉並区の市民団体から生まれました。  
 できるだけ自由に・どこまでも対等に・他者への思いを生かし合うを理念とし、  
 「住む」「通う」「泊まる」「訪問する」等のサービス機能を持っています。  
 私たちと共によりよい高齢者福祉を目指す熱意のある方大募集中!!

職種・募集人数	資格	給与（基本給）
介護職 4名	ヘルパー2級以上	(大学卒)月給 207,000円～258,000円
看護職 2名	看護師	(短大卒)月給 186,500円～243,700円
ケアマネジャー2名	介護支援専門員	(高校卒)月給 168,500円～214,500円

※基本給は経験により決定します。

※看護職は資格手当 10,000円（デイ・ケア 24勤務）または 20,000円（特養勤務）あり。

※その他、住宅手当、扶養手当など各種手当あり。

※年間休日数 122日、1ヵ月に約10日の休みがあります！

新卒者  
大歓迎!  
働きやすい  
職場です!!

## 応募方法

事前提出書類を郵送または持参してください

## 提出書類

- ①履歴書
- ②課題作文（800字程度）  
「私の性格～長所と短所～」  
「サンフレンズを選んだ理由」  
※2つのうち1つを選択してください
- ③資格取得（見込み）証明書
- ④学校推薦書（新卒者のみ）
- ⑤成績証明書（新卒者のみ）

## 選考方法

- ①書類選考（事前提出書類）
- ②面接試験

## 書類提出締切日（必着）

12月15日（水）

## 試験日

12月22日（水）

## 面接場所、郵送および問い合わせ先

社会福祉法人サンフレンズ 本部事務局  
 〒167-0023 杉並区上井草 3-33-10  
 TEL: 03-3394-9833 FAX: 03-3394-9834  
 （西武新宿線 上井草駅南口より徒歩2分）  
 担当：河野・中山

## ホームページアドレス：

<http://www.3friends.or.jp>

## E-mail アドレス：

[jijji-jimu@3friends.or.jp](mailto:jijji-jimu@3friends.or.jp)



## 非常勤職員も随時募集中です

介護職・看護職・ケアマネジャー・運転手  
 添乗員・訪問介護員・事務職

できることから、可能な範囲であなたの力を活かしてみませんか？

まずは、お気軽にご連絡ください。  
 詳しくは、ホームページでも  
 ご覧いただけます。  
 また、見学も受け付けています。

# サンフレンズ リレーコラム

サンフレンズの運営する高齢者在宅サービス事業は、通所介護（デイサービス）が 5 か所、訪問介護（ホームヘルプ）が 1 か所、短期入所生活介護（ショートステイ）が 2 か所あり、皆様が安心して在宅生活ができるよう総合的なサービスの提供を行っています。

今号は、在宅介護統括所長石毛栄一より、ご利用者・介護者と接する中で感じていることと、それらに対する当法人の考えをお伝えしていきます。

## 認知症のある方のケアの現状

デイサービスご利用者の特徴として、認知症への対応を求める人が増えてきているといえます。

たとえば和泉ふれあいの家では、毎月第 2 木曜日に「ワイワイクラブ」という介護者の会が行われていますが、必ずといっていいほど「認知症の介護」の話題が出ています。介護者は、認知症の症状がある家族の日頃の行動への苦慮・不安について話します。また、介護経験者からは、介護者の悩みや不安などを分かち合ったり、アドバイスが出ることもあります。

介護者に共通するのは、認知症があっても地域で生活をしていきたい（させていきたい）という思いです。ふれあいの家でも認知症のご利用者、家族からの利用申込みが増えていきます。認知症介護は四六時中見守りが必要となることが多く、介護者の負担も重くなりがちです。そのため、介護者は疲弊してしまい、共倒れの状況に陥ってしまう可能性があります。サンフレンズでは、定期的に家族会を開催して介護者が日頃の悩みや、困っていることを一人で抱え込まないような場を設けている事業所もあります。地域のサービスを利用したり、仲間との情報交換ができるように協力しています。

また、上井草ふれあいの家および永福ふれあいの家では認知症対応型デイサービス事業を展開しており、認知症のある方の受け入れを積極的に進めています。

## サンフレンズの検討課題

最近、昼間のデイサービス利用と夜間の宿泊ができる事業所、いわゆる「お泊りデイ」が増えてきています。現在このサービスは、介護保険法適用外のサービスとなっています。利用者の人権についても（個室もしくは男女別、プライバシーが守られる環境等）きちんと守られていると断言できる状況ではありません。

厚生労働省では介護保険で利用できるように制度の見直しを進めているところです。ご利用者、家族からも「デイサービスでお泊りできないか」という声を耳にします。この機会に情報収集を行い、サンフレンズとしてできる「お泊りデイサービス」の検討を行っています。そして新たな制度を見据えて、皆様のご意見を伺いながら、ご利用者の利便性が向上するような事業となるよう進めていきたいと思っています。

その他に、サンフレンズでは杉並区の委託を受け、配食サービスを行っています。現在、日曜・祝日を除く週 4 回まで夕食のお弁当を配達していますが、このサービスを利用されている方より、祝日も利用ができないかとの要望が寄せられています。お弁当の配達を通して安否の確認を行い、かつご要望に沿うための人員や費用、サービスの質の確保ができるか検討しています。祝日のお弁当の配達について、早め実施できるように取り組んでいきます。

### 情報コーナー

<配食サービス>

杉並区在住の 65 歳以上の高齢者世帯で、調理や買い物が困難な方に食事（原則として夕食）を配達しています。

【お問い合わせ先】

・ケア 24 上井草 TEL03-3396-0024

・ケア 24 善福寺 TEL03-5311-1024

・杉並区高齢者在宅支援課管理係

TEL03-3312-2111（代表）

その他、お近くのケア 24 でも申請できます。

## 法人への寄附金および物品等を賜り、厚く御礼を申し上げます。

2010年9月1日から10月31日までにご寄附をいただいた順に掲載しております。

《寄附金》 杉並・老後を良くする会様・藤井諭子様・サンフレンズテニスクラブ様・木原幹夫様・匿名希望1名（寄附金のお預り後、2週間以内に本部事務局より領収書を郵送いたします。届かない場合はお手数ですが、本部事務局までご連絡をお願いいたします。）

《物品等》 高橋勅子様・藤田紀子様・鈴木きよ子様・大倉武士様・安藤和子様・松林雅子様・宗像照子様  
健康体操 宮本グループ様・小林幹子様・松林陽子様・本橋素子様・渡辺越子様・村井恵美子様  
村井義彦様・丹崎慶子様・匿名希望8名

# ボランティア紹介 第44回

## 編み物でいきいきと若々しく



＜サンフレンズ草創期から支える安藤和子さん＞

今回は、毎週木曜日午後4時から5時の1時間、上井草ふれあいの家で編み物クラブの講師として活動している安藤和子さんを紹介します。

安藤さんは、編み物の他に箏・三味線・ソシアルダンス・園芸と数多くの趣味を持っています。ソシアルダンスの効果か、背筋がぴんと伸びて姿勢がよく、女学生と思わせる若々しさと華やかさがあります。また、丹精こめて育てた見事な花菖蒲を、毎年玄関ホールに生けて皆の目を楽しませてくれます。

活動のきっかけは、昭和62年に病気で手術をされ、「何か世の中に役立つことがしたい」と思ったことでした。サンフレンズの設立母体のひとつで、今年3月に解散した友愛の灯協会で約22年間非常勤職員として勤務しつつ、和田ふれあいの家で昼食やお弁当作り、配食を中心に活動されました。上井草ふれあいの家でも、第1号配食協力員となり、サンフレンズを草創期から支えてくださっています。

編み物クラブでは、ご利用者がリハビリを兼ねて『イチゴのエコタワシ』作りを楽しんでいます。「出来上がって嬉しい！！」というご利用者の笑顔を見るのが何よりの喜びで、自分も元気になれるとのこと。また、編み物初挑戦の男性が見事に作品を完成させたことも、安藤さんの自慢のひとつです。

これからもご利用者の生きがい活動を末永く応援してください。



＜くだいまイチゴのエコたわし製作中で～す＞

## サンフレンズだより・ホームページへのご意見・ご感想をお寄せください

本部事務局 電話 : 03(3394)9833

FAX : 03(3394)9834

担当 : 水之江・眞田

ホームページアドレス <http://www.3friends.or.jp>

E-mail アドレス [kamiigusa@3friends.or.jp](mailto:kamiigusa@3friends.or.jp)

お詫び 2010.9.21発行のサンフレンズだより No.57 p.4「オンブズマン紹介」欄の記載が誤ってしまいました。申し訳ありませんでした。

誤) 林 知子さん → 正) 林 知子さん

ここに、お詫びして訂正させていただきます。